



## **Service Organization Controls (SOC) 3 Report**

**ワークスマイールのLINE WORKSサービスに対する**

**セキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護に関するシステム記述書および独立監査人の報告書**

**2017年1月1日から2017年12月31日まで**

---

## 独立監査人の報告書

ワークスマイル株式会社御中

デロイト安進会計法人(以下、「私たち」)は、ワークスマイル株式会社(以下、「ワークスマイル」または「会社」)が2017年1月1日から2017年12月31日までの期間に下記のサービスに対して、TSP Section 100 Trust サービス原則(AICPA、Technical Practice Aids)で提示されたセキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護の準拠基準に基づいて効果的な統制を維持したという会社の経営者の主張を評価する業務を遂行しました。

- LINE WORKS サービスは認可されないアクセスおよび使用から保護されました。
- LINE WORKS サービスはユーザーと合意された利用規約に従って運営されました。
- LINE WORKS サービスは完全で、正確かつ、時宜適切に承認を得て処理されました。
- LINE WORKS サービスの機密情報はユーザーとの合意に基づき保護されました。
- LINE WORKS サービスの提供のために収集された個人情報は、プライバシーポリシー(<https://line.worksmobile.com/kr/rules/privacy>)に従って収集、保管、利用、提供、委託および破棄されました。

上記の項目に対する主張および責任は会社の経営者にあり、私たちの責任は私たちが実施した業務に基づいて意見を表明することにあります。

私たちの業務は米国公認会計士協会の認証基準に従って実施されており、(1)LINE WORKSサービスのセキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護の統制に対する理解、(2)統制の運営効果性に対するテストおよび評価、(3)私たちが業務の目的に必要であると判断したその他の手続を含みます。私たちが実施した上記の業務の結果は私たちの意見に対する合理的な根拠を提供していると確信しています。

統制の特性および固有の限界により、誤りや不正を事前に予防できないか、発生した誤りや不正を事後に摘発できない可能性があります。また、私たちが確認した内容に基づく本報告書の結論は、将来にサービスを提供するためのシステム及び業務手続の変更可能性により異なる可能性があります。

私たちの意見は、会社の「経営者の主張」がAICPAのTrustサービス原則のセキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護基準に基づいて重要性の観点から公正に表示及び明示されています。

*Deloitte Anjin LLC*

デロイト安進会計法人  
2018年1月19日



## ワークスマイルのLINE WORKSサービスに対する セキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護に関する ワークスマイル経営者の主張

ワークスマイルは2017年1月1日から2017年12月31日までの期間において、米国公認会計士協会の指針のセキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護に関するサービス組織の統制基準に従ってLINE WORKSサービスの運営に対するセキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護統制を効果的に運営しました。

- LINE WORKS サービスは認可されないアクセスおよび使用から保護されました。
- LINE WORKS サービスはユーザーと合意された利用規約に従って運営されました。
- LINE WORKS サービスは完全で、正確かつ、時宜適切に承認を得て処理されました。
- LINE WORKS サービスの機密情報はユーザーとの合意に基づき保護されました。
- LINE WORKS サービスの提供のために収集された個人情報はプライバシーポリシー (<https://line.worksmobile.com/kr/rules/privacy>)に従って収集、保管、利用、提供、委託および破棄されました。

添付されたLINE WORKSサービスに対するシステム記述書は、上記の主張で言及したシステムに対する内容を記述しています。

A handwritten signature in black ink, appearing to be '한규홍' (Han Gyu-hong).

ワークスマイル株式会社  
2018年1月19日



## ワークスマイルのLINE WORKSサービスに対する

# セキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、個人情報保護に関するシステム記述書

### 組織の概要

ワークスマイルは、2011年にNAVERメールの個人ドメインサービスを開始し、2012年のNAVERワークスを経て、2015年4月にグローバル企業型サービス市場へ本格的に進出するためにNAVERから分社し、日本市場進出のために2015年6月に日本オフィス(ワークスマイルジャパン(株))を設立しました。

主なサービスとして、企業型メッセージング、音声/映像通話、メール、Drive、カレンダー、ホーム(掲示板)、アドレス帳、モニタリングなど、多様な機能で構成された企業型協業およびコミュニケーションサービスであるLINE WORKSを提供しています。企業や団体はCloudで提供される会社の多様なサービスを通じてSmart Officeを具現することができます。LINE WORKSサービスは、PC、スマートフォン、タブレットなど多様なデバイスを通じてアクセスおよび利用が可能であり、企業内役職員の協業およびコミュニケーションサービス以外にも、企業内管理者のための構成員の管理、セキュリティ設定、サービス統計、監査、メール送受信モニタリングなどの管理者機能を提供しています。

### 会社のサービス

会社のサービスは顧客の便利なサービス利用のためにPCウェブ、モバイルウェブおよびモバイルアプリを通じて提供されます。このようなサービスを提供するために多様なITシステムとセキュリティ装備、そして自主開発したサービス管理システムを使用しています。本システム記述書に含まれるサービスは次のとおりです。

- LINE WORKS—企業型メッセージング、メール、Drive、カレンダー、アドレス帳などの多様な機能で構成された企業内の役職員の協業/コミュニケーションサービス以外にも、企業内の管理者のためのメンバー管理、セキュリティ設定、サービス統計、監査、メール送受信モニタリングなどの管理者機能を提供します。

サービスユーザーは会社のサービスを安全で正しく利用するために、利用規約の「会員の義務」を順守しなければなりません。また、サービスユーザーは本人のデータを保護するためにパスワードを定期的に変更し、他人に公開しないなど、一般的にサービスユーザーである本人が個人情報を保護するために遂行しなければならない活動を認識して履行しなければなりません。

## インフラストラクチャー

会社は、顧客にサービスを適用するために、必要に応じて多様な種類のIT装備を運営しており、これを管理するための多様な種類の管理システムを運営しています。サービスを提供するためのインフラ装備は各データセンターの物理的に区分された独立的な区域に位置し、別途の物理的なアクセス統制を適用しています。また、会社は、サービスのセキュリティ、可用性、処理のインテグリティ、機密保持、プライバシー保護のためにシステム構成要素の性能をモニタリングするための多様な自動化されたシステムを活用しています。

## データ

会社はサービスユーザーが会社で提供するサービスを利用するために入力するデータとサービスを提供するために処理されるすべての情報を重要な情報として扱っており、プライバシー保護は、関連法令に従って定義して識別しています。このような手続で収集および処理されている個人情報とこれを処理するシステムを管理するための内部手続が設けられており、識別された情報の重要度別に、より強化された情報保護統制を適用しています。また、解約する場合、ユーザーの個人情報はユーザーが同意し、法で許容する期間内に削除しています。

## 人員

システムを開発して管理するITシステムに関する業務はサービス提供のための主要業務です。安定的なサービスを提供するためにサービスに関するプログラムを開発する業務と関連システムを運営する業務を分離しています。サービスを支援、維持・保守、モニタリング、監督する核心職務は下記のとおりです。

- サービス企画-会社で提供する多様なサービスの企画、設計および運営を担当します。サービス企画/運営部署は進行されているサービスの変更および新規サービスの開発のためにプログラムの開発部署、テスト部署、情報保護部署と緊密に協調して、より便利で安全なサービスを提供しようと努力しています。
- 開発 - サービスに必要なシステムを開発して持続的なサービスの改善および供給のために関連プログラムを維持・保守し、関連事項を記録・管理します。プログラムの開発および変更は本番環境と分離された開発/テストの環境で行われ、開発担当部署は開発および変更に関する進行や進行中に発生する 이슈についてグループウェアを通じて持続的なコミュニケーションをしています。
- テスト - 開発されたサービスに対する品質を確認して改善を要求する業務を担当します。開発が完了したプログラムやシステムを顧客のサービスに最終的に適用する前にすべての企画および開発が適切に行われたことを確認します。また、開発したプログラムやシステムに対するテストの結果を検討してデータが問題なく処理されていることを確認します。
- インフラの運営 - サービスに必要なデータセンターのインフラ構築やネットワーク、サーバー、DB の運営を担当し、円滑なサービスを提供するため、各分野の専門家がインフラの設計・構築・運営に参加しています。
- 個人情報保護 - 会社は顧客の個人情報保護およびサービスの安定性のために個人情報保護組織を運営しています。プライバシー保護担当部署は全社レベルの個人情報保護規程およびポリシーを管理しており、これに対する順守状況を定期的に点検する業務を遂行しています。また、各部署で業務上必要な権限を検討し、定期的に点検して、必要でない権限に対して削除を遂行しています。
- IT セキュリティ - サービスの提供のために必要なサーバーシステムとハードウェアの運営の安定性および持続性を保障するために多様な活動を担当しています。また、セキュリティ専門家が 24 時間、365 日、顧客サービスの保護のためのセキュリティの管制および点検を遂行しています。このため、サービスを脅かす多様なイベントに対してモニタリングをし、モニタリングの結果に基づいて不正アクセス事故の分析、対応および予防などを遂行しています。